

令和7年度実施施策に係る測定指標見直し一覧(水産行政分野)

番号	政策分野名	測定指標 上段:新指標 下段:旧指標	基準値	基準 年度	年度ごとの目標値					目標値	目標 年度	見直し理由	担当部局・課
					4年度	5年度	6年度	7年度	8年度				

Ⅲ水産物の安定供給と水産業の健全な発展

1	②水産業の 成長産業化 の実現	水産物の輸出額	2,873 億円	令和 元年	5,568	5,568	5,568	5,568	1.1兆円	1.1 兆円	令和 12年	「食料・農業・農村基本計画(令和2年3月閣議決定)」等において、農林水産物・食品の輸出額を令和7年までに2兆円(うち水産物5,568億円)、令和12年までに5兆円(うち水産物1.2兆円)を目指すとしていたが、「食料・農業・農村基本計画(令和7年4月閣議決定)」において、令和12年の水産物輸出額目標が1.2兆円から1.1兆円に変更されたことを踏まえ、同年の目標値を1.1兆円とする。 なお、長期にわたる戦略的な取組が求められ、必ずしも短期間で効果が現れるものではないことから、年度ごとに目標値を設定することは困難なため、年度ごとの目標値欄には、最終目標値を便宜的に記載する。	水産庁 加工流通課
		同上	2,873 億円	令和 元年度	5,568	5,568	5,568	5,568	-	5,568 億円	令和 7年度		

測定指標見直し一覧に係る事前分析表(抜粋)(水産行政分野)

Ⅲ水産物の安定供給と水産業の健全な発展

②水産業の成長産業化の実現

施策(4)	養殖業の成長産業化											
施策の目指すべき姿 【目標設定の考え方根拠】	令和2年7月に策定した養殖戦略に基づき、戦略的養殖品目の増産、海外への輸出拡大など成長産業化への歩みを着実に進めていく。											
目標① 【達成すべき目標】	需要の拡大、輸出戦略を踏まえて新たな需要を創出											
測定指標	基準値		目標値		年度ごとの目標値					指標一 計算分類	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠	
					年度ごとの実績値							
		基準 年度		目標 年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度			
イ 水産物の輸出額	2,873 億円	令和 元年	1.1 兆円	令和 12年	5,568 億円	5,568 億円	5,568 億円	5,568 億円	1.1 兆円	F ↑ 一直	【測定指標の選定理由】 基本計画第2Ⅱ2(1)の「輸出戦略を踏まえて新たな需要を創出」に該当するアウトカム指標として設定。 2030年までに水産物の輸出額を1.1兆円に拡大することを目指すこととしているため、輸出額目標1.1兆円の対象とされている水産物の輸出額を測定指標として設定。 【目標値(水準・目標年度)の設定の根拠】 「食料・農業・農村基本計画」(令和2年3月31日閣議決定)等において、農林水産物・食品の輸出額を令和7年までに2兆円(うち水産物5,568億円)、また、新たな「食料・農業・農村基本計画(令和7年4月閣議決定)」において、令和12年までに5兆円(うち水産物1.1兆円)とすることを目指すこととされていることを踏まえ設定している。なお、長期にわたる戦略的な取組が求められ、必ずしも短期間で効果が現れるものではないことから、年度ごとに目標値を設定することは困難なため、年度ごとの目標値欄には、最終目標値を記載している。	
	把握の方法		出典:財務省貿易統計 作成時期:調査年度の翌年11月(「確定版」) 算出方法:財務省貿易統計のうち、水産物輸出額を集計									
	達成度合いの判定方法		達成度合(%)＝当該年度の実績値／当該年度の目標値×100 A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満									

施策(6)	輸出の拡大											
施策の目指すべき姿 【目標設定の考え方根拠】	輸出戦略に基づき水産物の輸出額の拡大を目指し、大規模沖合養殖の本格的な導入の推進、生産者、加工業者、輸出業者が一体となった輸出拡大の取組の促進、輸出に取り組む事業者が必要な設備投資の促進、新たな輸出先・取引相手の開拓の促進等のマーケットインの発想に基づく取組を展開する。											
目標① 【達成すべき目標】	農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略に基づき、まず水産物の輸出額を2025年までに5,568億円に拡大することを目指す。											
イ 水産物の輸出額【再掲】	測定指標	基準値		目標値		年度ごとの目標値					指標－ 計算分類	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
						年度ごとの実績値						
	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度							
	2,873 億円	令和 元年	1.1 兆円	令和 12年	5,568 億円	5,568 億円	5,568 億円	5,568 億円	1.1 兆円	F ↑ 一直	【測定指標の選定理由】 基本計画第2Ⅱ4(1)の「輸出戦略に基づき水産物の輸出額を拡大」に該当するアウトカム指標として設定。 2030年までに水産物の輸出額を1.1兆円に拡大することを目指すこととしているため、輸出額目標1.1兆円の対象とされている水産物の輸出額を測定指標として設定。 【目標値(水準・目標年度)の設定の根拠】 「食料・農業・農村基本計画」(令和2年3月31日閣議決定)等において、農林水産物・食品の輸出額を令和7年までに2兆円(うち水産物5,568億円)、また、新たな「食料・農業・農村基本計画(令和7年4月閣議決定)」において、令和12年までに5兆円(うち水産物1.1兆円)とすることを目指すこととされていることを踏まえ設定している。なお、長期にわたる戦略的な取組が求められ、必ずしも短期間で効果が現れるものではないことから、年度ごとに目標値を設定することは困難なため、年度ごとの目標値欄には、最終目標値を記載している。	
	3,873 億円	3,901 億円	令和7年 11月中旬 把握予定									
把握の方法		出典:財務省貿易統計 作成時期:調査年度の翌年11月(「確定版」) 算出方法:財務省貿易統計のうち、水産物輸出額を集計										
達成度合いの 判定方法		達成度合(%)＝当該年度の実績値／当該年度の目標値×100 A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満										